

# たいしのかきまつ 太子の笠松

真岡市亀山



(撮影 上野訓宏)

すぐそばに太子堂<sup>たいしどう</sup>があることから「太子の笠松」とよばれています。約 10 本の枝が八方にのび、笠を広げたような形になっています。県内でも他<sup>ほか</sup>にはない、珍<sup>めずら</sup>しい形の松です。大きさは東西 14 m、南北 14.2 m にもなります。「とちぎの名木<sup>めいぼく</sup>100選<sup>せん</sup>」にもなっています。